

国民スポーツ大会ソフトボール競技岡山県代表選手・監督の選考基準について
(一社)岡山県ソフトボール協会強化委員会

1 国民スポーツ大会参加資格

- ・「国民スポーツ大会実施要項総則」に定められた、「参加資格」、「所属都道府県(岡山県)」、「選手の年齢基準」の全てを満たす者
- ・当該年度の岡山県ソフトボール協会に競技者(会員)登録を行っている者

2 選考期間及び選考大会

毎年度実施する「国民スポーツ大会ソフトボール競技岡山県予選会」(以下、予選会)において選考する。

3 選考人数

国民スポーツ大会ソフトボール競技及び国民スポーツ大会中国ブロック大会ソフトボール競技実施要項で定められた各種別の選手16名・監督1名を選考する。(成年男子のみ選手15名・監督1名)

4 選考基準

(成年種別及び少年女子)

選手：予選会において、1位の成績を収めたチームを主体として選考し、必要に応じて予選会に参加した他のチームからの補強選手も認める。ただし、候補選手が、岡山県ソフトボール協会の行動規範に反する行為を行った場合は、岡山県ソフトボール協会強化委員会(以下、強化委員会)において、その権利を取り消すこととし、代替選手は予選会参加選手の中から選考会議を経て選考する。

※「トップアスリートの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」の対象となる選手は、本大会への出場意思を表明することで、優先的に選考することとする。また、岡山県のふろさと選手としての資格を有する県外の選手についても選考の対象とする。

監督：強化委員会において、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認コーチ1、コーチ2の資格を有している者の中から選考する。

(少年男子)

選手：予選会(選考会を兼ねる)において、高体連ソフトボール専門部の参加選手の所属する高等学校の顧問を含め総合的に判断して選考する。ここでは日頃の各学校における練習への取組や選考日までの各大会でのプレーなども参考とする。選考会では各選手の「打撃」「守備」「走塁」「チーム内での役割」等を点数化する。ただし、候補選手が、岡山県ソフトボール協会の行動規範に反する行為を行った場合は、岡山県ソフトボール協会強化委員会(以下、強化委員会)において、その権利を取り消すこととし、代替選手は予選会参加選手の中から選考会議を経て選考する。

※「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の対象となる選手は、本大会への出場意思を表明することで、優先的に選考することとする。

監督：公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認コーチ1、コーチ2の資格を有している者で高体連ソフトボール専門部から推薦された監督を、強化委員会において承認する。

5 選考の方法

予選会終了後、速やかに岡山県ソフトボール協会強化委員会において選考会議を開催し、選考基準を満たした監督・選手の中から総合的に判断し、選考することとする。

6 予選会免除者

日本スポーツ協会が定める「トップアスリーの国民スポーツ大会参加資格の特例措置」に該当する者。

7 選考基準の周知について

本選考基準については、本協会ホームページにて公表すると共に、予選会実施要項において明記する。

なお、自然災害等の不測の事態が生じ、選考期間内に予選会が開催不可能となり、選考基準等に変更が生じた場合は、強化委員会において、新たな選考基準等を策定し、本協会ホームページ等を通じて関係者へ通知することとする。

8 代表選手・監督の決定について

岡山県ソフトボール協会が選考した者の中から、公益財団法人岡山県スポーツ協会会長が、岡山県選手団としての誇りと自覚を持ち、社会的な規範を遵守できる者を代表として決定する。

9 選考結果について

公益財団法人岡山県スポーツ協会（以下、県スポーツ協会）での決定を受けて、県スポーツ協会ホームページ上にて発表する。